

2024年10月16日

イオン東北株式会社

子どもたちが“やまがた伝統野菜”について学びます！ 10/19(土)山形市で「悪戸いも」農業体験を実施

イオン東北は10月19日(土)、山形県農林水産部と農事組合法人 村木沢あじさい営農組合(山形市反町、代表理事:佐藤 清一)ご協力のもと、イオン チアーズクラブのメンバーが山形市でやまがた伝統野菜「悪戸いも」について学ぶ農業体験を実施します。



悪戸いも



イオン チアーズクラブ活動の様子



「イオン チアーズクラブ」は、公益財団法人イオンワンパーセントクラブの「子どもたちの健全な育成」事業の1つで、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちが全国のイオンの店舗を拠点に、環境と社会をテーマに様々な体験学習を通して楽しく学び考える活動をしています。

イオン東北はこの活動の一環として、山形県農林水産部と農事組合法人 村木沢あじさい営農組合ご協力のもと、やまがた伝統野菜「悪戸いも」について学ぶ農業体験を実施します。イオン チアーズクラブメンバーは、生産者から野菜をつくる過程やおいしさへのこだわりについて学ぶとともに、悪戸いもの収穫を体験し、自分たちが住んでいる地域の農業や環境について楽しみながら理解を深めます。

イオン東北はこれからも、地域の皆さまとともに、次代を担う子どもたちの健やかな成長の一助となるべく、積極的な支援を行ってまいります。

【やまがた伝統野菜「悪戸いも」農業体験の概要】

日時：2024年10月19日(土) 10:00~11:00

体験学習地：悪戸いも圃場(山形県山形市阿弥陀61)

主催：イオン東北株式会社

協力：山形県農林水産部、農事組合法人 村木沢あじさい営農組合

参加者：イオン チアーズクラブ東根、イオン チアーズクラブ三川、イオン チアーズクラブ米沢、イオン チアーズクラブ山形北、イオン チアーズクラブ山形南
合計30名(予定：小学1年生から6年生の子どもたち)

主な内容：生産者による「悪戸いも」についての説明、収穫体験 等

ご参考

■ やまがた伝統野菜

やまがた伝統野菜は、地域の皆さまが気候、風土、歴史、資源など地域の特色を活かしながら代々守り受け継いできたもので、下記4項目を満たすものとされています。2024年3月現在で「悪戸いも」など87品目が挙げられています。

- ① その地域で栽培・利用されてきた固有の野菜、穀物、果樹など
- ② 自家採種により品種、系統が維持されてきたもの
- ③ 年代は概ね1945年以前から栽培されているもの
- ④ 現在、種子や苗が手に入るもの